

議会開会中

第1回定例会

主な議案のあらまし

令和2年第1回定例会は、3月3日から18日までの16日間の日程で開催しました。

本定例会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため審議日程を短縮し、令和2年度市政執行方針等に対する代表質問並びに予算審査特別委員会へ付託することを取りやめました。



なお、市長が行う令和2年度「市政執行方針及び予算大綱」の説明に対しては、本会議で会派等を代表して5人の議員から新年度予算等への質疑が行われました。

そのほか、令和元年度一般会計補正予算などの議案等40件を審議しました。

◎令和2年度各会計予算

各会計の予算額は、一般会計209億7、400万円（前年度比0・4％増）、国民健康保険特別会計45億2、215万円（前年度比3・7％減）、公営住宅事業特別会計5億2、123万円（前年度比36・3％減）、介護保険特別会計40億1、940万円（前年度比2・3％減）、後期高齢者医療特別会計6億5、534万円（前年度比2・9％増）、土地区画整理事業特別会計5、533万円（前年度比29・3％減）、下水道事業会計25億7、017万円（前年度比4・7％減）、病院事業会計79億5、423万円（前年度比0・9％増）で、総額412億7、185万円（前年度比1・3％減）となりました。

◎令和元年度補正予算

一般会計は補正予算（第8号）で

1億9、742万円を増額補正し、補正予算（第9号）で2億7、266万円を増額補正し、総額218億9、779万5千円となりました。そのほか、国民健康保険特別会計は、8、417万1千円を減額補正し、総額46億1、202万1千円に、公営住宅事業特別会計は、534万円増額補正し、総額8億2、416万1千円に、後期高齢者医療特別会計は、1、947万5千円を減額補正し、総額6億1、712万6千円に、病院事業会計は、収益的収入において1億984万4千円を増額補正し、総額69億2、301万1千円となりました。

◎条例の制定等

次のとおり条例の制定、改正、廃止について、原案どおり可決しました。

○滝川市立病院看護師等修学資金貸付条例を制定しました。

○職員の服務の宣誓に関する条例ほか11件の条例の一部を改正しました。

○滝川市奨学金貸付条例を廃止しました。

◎教育委員会委員を任命

任期満了に伴うもので、蜂矢忠

昭さんの任命に同意しました。

◎公平委員会委員を選任

任期満了に伴うもので、森井智江さんの選任に同意しました。

◎固定資産評価審査委員会委員を選任

任期満了に伴うもので、齋藤恵美子さんの選任に同意しました。

◎意見書の送付

新たな過疎対策法の制定に関する要望意見書および中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める要望意見書の2件を可決し、関係機関に送付しました。

◎その他の議案等

そのほか、公の施設の指定管理者の指定について（3件）および市道路線の認定及び廃止について、監査報告について、例月現金出納検査報告についてなど7件の議案等を可決、報告済みとなりました。

◎滝川市新型コロナウイルス感染症等対策特別委員会設置、委員並びに委員長及び副委員長選任

委員長 柴田文男

副委員長 田村勇

委員 三上裕久、山本正信、

寄谷猛男、佐々木和代、安樂良幸、

荒木文一、東元勝己